



再発防止に向けて制度改革を進めます



山崎泰昌議員

## 制度改革

# 庁内改革について

## 再発防止を進める

**質問** 私が議員となり4年目になるが、その間、3度も4度も庁内の不祥事がマスコミに取り上げられている。今まで私は機構改革や

勤務評価の見直しを求めてきたが、その都度、町の回答は現在進行中とか試行中とのことであった。今日までに成果が表れていないと

見受けられるので、今後のために質問する。

①町が立ち上げる各種委員会や調査会等に我々議員は入っていないかった。入

札妨害被疑事件を起こした一因に、職員を中心とした人選があると考えられる。議員も入れるべきではないか。

②重要なポストに起用した職員が逮捕された事件について任命権者としての責任は。

③刑が確定したときの責任は当然であるが、現時点で町に混乱を招き、町民に迷惑をかけたことへの責任は。

④昨年の秋には土木B級業者に談合の疑いがあり、調査の結果、不正はなかったとの報告であったが、今回の件と比べても落札率の高さは常識的ではない。再調査の必要があるのでは。

⑤土木B級業者の入札にお

いて、落札率100%は平成21年度に3件あったし、規則性もみられるが調査しないのか。

### 沼崎町長

①公募委員等の拡大と多重委嘱の抑制ということで、議員についても委員会などには委嘱しないようにしている。

②現在は容疑の段階なので、判決が確定した結果において責任の所在を明らかにする。

③何らかの動きがあった場合には、刑の確定を待たずに責任の所在を明らかにする。

④不正行為が行われたという確たる証拠が無いから、自力の調査を含め関係機関への情報提供は困難であり、再調査は行わない。

⑤行政の手による調査には限界がある。昨春秋に調査を行ったが、それ以上のことは難しい。

## 町の考えを聞く